

参考資料

景観まちづくり勉強会の開催経緯

回	開催日	議 題	参加者数
第1回	平成26年12月1日	景観を知ろう！	10人
第2回	平成27年1月28日	良好な景観を残すための対策を検討しよう！	14人
第3回	平成27年6月8日	良好な景観づくりに向けてできることを話し合おう！	18人
第4回	平成27年7月30日	景観まちづくりアイデア集（仮称）を確認しよう！	13人

景観まちづくり勉強会の結果内容(便り)

これまで多くの住民の方々に、勉強会へ参加いただき、三津浜地区の景観まちづくりについて、忌憚なく意見を出し合い、検討してきました。その結果を次ページ以降に掲載致します。

三津浜地区景観まちづくり 第1回勉強会の便り

平成26年12月1日(月)に、三津浜地区の景観に関する「第1回景観まちづくり勉強会」を開催致しました。第1回は、三津浜地区の「景観を知ろう!」をテーマとして、松山市の景観に対する取組みの説明をさせて頂いた後、2グループにわかれ、三津浜地区の好きな景観・残したい景観、良好な視点場、景観上の課題・問題点について、参加者の皆様からご意見を頂きました。

【開催概要】

日 時：平成26年12月1日(月) 19:00~21:00
場 所：松山市三津浜支所2階大会議室
参加者：各種団体(計10名)

勉強会のプログラム

タイムテーブル	プログラム
19:00~19:05 (5分)	・開会のあいさつ ・職員・スタッフの紹介
19:05~19:20 (15分)	・勉強会の目的等 ・景観について ・景観に対する松山市の取組等について ○景観に対する松山市の取組み ○松山市の景観計画の紹介 ○松山市美しい街並みと賑わい創出事業補助金
19:20~19:25 (5分)	・グループワークの進め方の説明
19:25~20:45 (80分)	■グループワーク ・地区内の好きな場所・残したい場所を話しあおう! ・地区内の景観上の課題を話しあおう! ・景観形成を図る区域を決めよう!
20:45~20:55 (10分)	・発表(3班) ・総括
20:55~21:00 (5分)	・今後の予定、閉会のあいさつ

勉強会の様子



意見交換の様子(1班)



意見交換の様子(2班)



発表の様子(1班)



発表の様子(2班)

■松山市都市整備部都市デザイン課

〒790-8571 松山市二番町4丁目7-2 Tel.089(948)6848 Fax 089(934)1807

ご意見を
頂きました!

地区内の好きな場所・残したい場所(資源)に関する個別意見

1班	2班
<海・港湾・川に関するもの> ・渡し舟 ・内海 <公園緑地・山林に関するもの> ・渡し舟~湊山・観月山 ・支所の芝 <歴史・文化に関するもの> ・角田造船所(明治時代の産業遺産があるから) ・丸木醤油 ・古民家が並んだ通り(栄町通り) 等 <商業・にぎわいに関するもの> ・商店街(人がすばらしいから) ・三津浜焼き 等 <眺望・視点場> ・湊三嶋大名神社から三津を眺める ・テビウ通り 等	<歴史的な建物がある風情のある通り> ・通りごとに時代・歴史の移り変わりが感じられるまちなみ ・見返り橋、思案橋等があった歴史のある地区 等 <商業・にぎわいに関するもの> ・三津浜発祥の地区であり、歴史的な風情が感じられる地区 ・昭和のイメージの通り(昔は賑やかな商店街) <眺望・視点場> ・海岸・海・島が一望できる ・緩く曲がっている宮前川の眺め(夜がきれい) 等

⇒詳細は、P.2, 3を参照

ご意見を
頂きました!

地区内の景観上の課題・問題点に関する個別意見

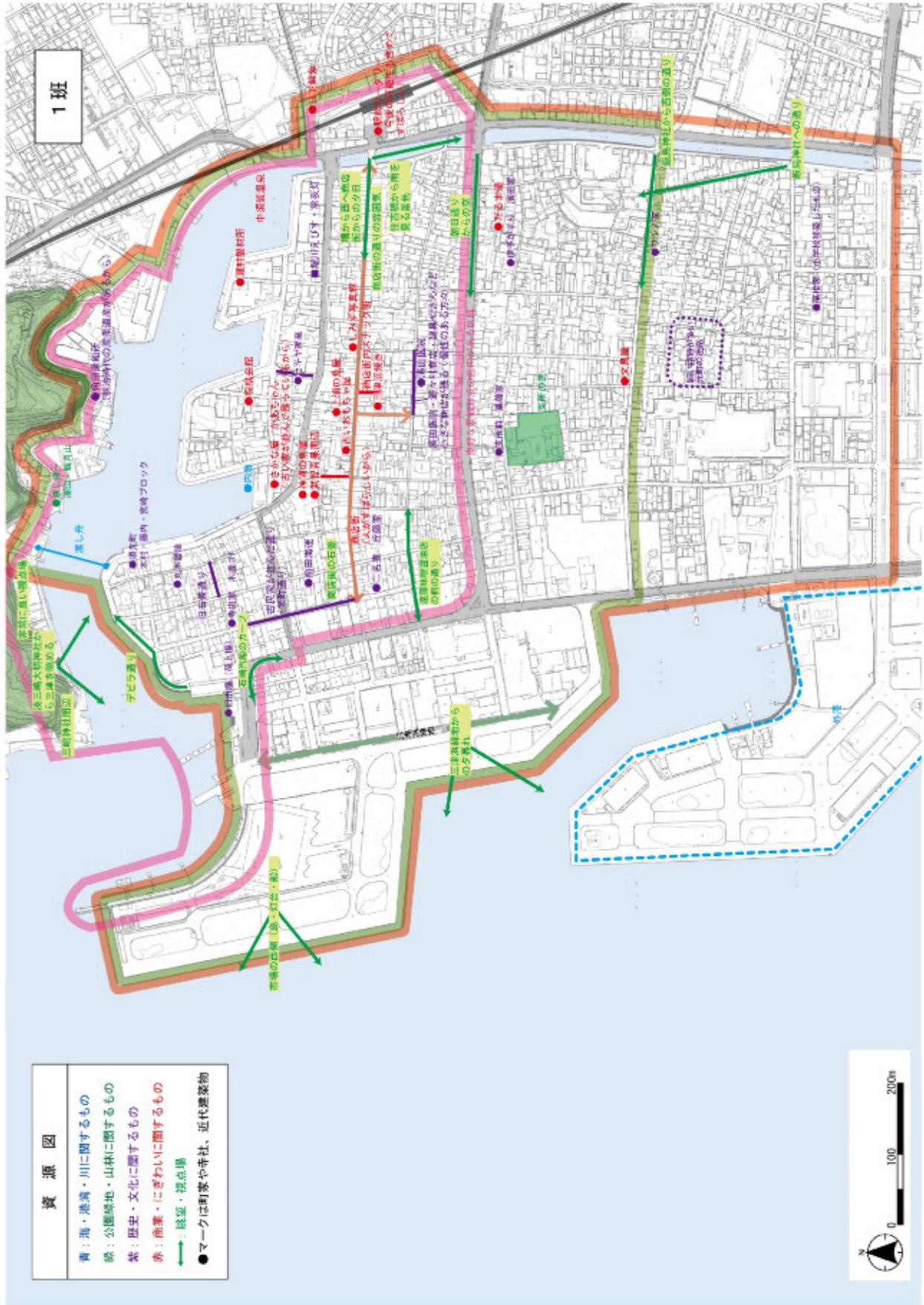
1班	2班
<交通> ・駐車場不足 ・車が停められない <街並み> ・老朽化した住宅 ・乗り捨て自転車が多い 等 <人> ・いい風景を作る町の高齢化 ・商店街のオーナーが老年で住んでいるので、新しくなれない <その他> ・猫のフンが多い ・造船エリア(永続的な操業ができるか課題) 等	<交通> ・周辺に観光客の駐車場がない <街並み> ・舗装がガタガタで歩きにくい ・護岸がごみだらけで、景観を阻害している ・個々の家だけ見ると、不揃いで、歴史的な建物は垣抜けになっている 等 <その他> ・昔に比べれば、水質はきれいになったが、最近ヘドロの臭いがする ・港町であるが、子どもが海にふれるところがない 等

⇒詳細は、P.4, 5を参照

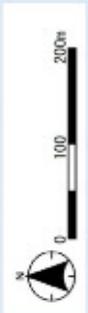
【今後の予定】

平成27年1月28日に開催予定の第2回景観まちづくり勉強会では、今回頂いた意見をもとに、どのように景観づくりを行っていきたいか、景観まちづくりの方針等についてご意見を頂く予定です。

地区内の好きな場所・残したい場所（資源）（1班）



資源図	
青	海・港湾・川に関するもの
緑	公園緑地・山林に関するもの
紫	歴史・文化に関するもの
赤	商業・にぎわいに関するもの
→	経路・視点線
●	マークは町家や寺社、近代建築物



三津浜地区景観まちづくり 第2回勉強会の便り

平成27年1月28日(水)に、三津浜地区の景観に関する「第2回景観まちづくり勉強会」を開催しました。第2回は、「良好な景観を築くための取組を検討しよう!」をテーマとして、愛媛大学の棚田島先生による良好な景観形成の取組に関するご講演後、2グループにわかれ、三津浜地区の景観を守るための様々なアイデアや必要な取組について、参加者の皆様から多くのご意見を頂きました。

【開催概要】

日時：平成27年1月28日(水) 19:00～21:00
 場所：松山市三津浜支所2層大会議室
 参加者：各団体会（計14名）

勉強会のプログラム

タイムテーブル	プログラム
19:00～19:03 (3分)	・開会のあいさつ ・職員・スタッフ・先生の紹介
19:03～19:05 (2分)	・勉強会の目的等
19:05～19:30 (25分)	・「良好な景観形成の取組み」に関するご講演
19:30～19:40 (10分)	・第1回勉強会の結果概要の報告 ・グループワークの進め方の説明
19:40～20:45 (65分)	■グループワーク ・景観形成を図るためのソーニングをしよう! ・景観形成のアイデアや取決めを考えよう!
20:45～20:55 (10分)	・発表(2班) ・総評
20:55～21:00 (5分)	・今後の予定、開会のあいさつ

勉強会の様子



意見交換の様子(1班) 意見交換の様子(2班) 発表の様子(1班) 発表の様子(2班)

■松山市都市整備部都市デザイン課

〒790-8571 松山市二番町4丁目7-2 Tel.089(948)6848 Fax.089(934)1807

ご意見を
頂きました!

景観を守るための全体テーマ・アイデアに関する個別意見

1班	2班
<p>テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間を忘れてもらおう ・ゆったり ・古き良きものを最大限に活かす ・昭和にタイムスリップ <p>＜地区全体のアイデア＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道に迷ったら地元の方に向く ・クラシックなベンチを設置 ・駐車場の不足 等 <p>＜動物のアイデア＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通りごとの特性で景観形成 ・空地を有効に使用して賑わいづくり ・異国情緒ある空間作り ・橋をランドマークとする 等 	<p>テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きい夕日を眺めよう ・海を眺める ・歩いて楽しいエリアに ・ポイントを作ってつなげていく 等 <p>＜地区全体のアイデア＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が夕日を眺に来る昔の灯台にしたい ・護岸を歩きやすく ・橋に7色のネオン(行き先別に目印として) ・昭和カメラを ・車が入れないところー歩いて散策 ・明るく安心・安全なみち 等 <p>＜個所別のアイデア＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が散歩できる場所 等

ご意見を
頂きました!

景観を守るための規制・取決めに関する個別意見

1班	2班
<p>＜街並み＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高級マンションは規制したい高さ! ・ピンク、黄色など派手な色は規制 ・看板建築で建物統一 ・和風建築の素材で統一 	<p>＜街並み＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物があんなに高くなってもいいのでは ・古い建物を壊さないよう規制は出来ないか <p>＜緑色＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷凍庫が海の景色を阻害 ・海の玄関口の景色 ・建物でさえぎられる ・右向きを認めてほしいか <p>＜交通＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭くなったり広くなったり、曲がっている道 →歩いて楽しい道になる ・橋がまちのイメージとなる 等

【今後の予定】

第3回景観まちづくり勉強会の開催日程は未定です。開催日程が決まり次第、ご連絡致します。次回勉強会では、今回頂いたご意見をもとに作成した景観ガイドライン(案)についてご意見を頂く予定です。

三津浜地区景観まちづくり 第3回勉強会の便り

平成27年6月8日(月)に、三津浜地区の景観に関する「第3回景観まちづくり勉強会」を開催しました。第3回は、「良好な景観づくりに向けてできることを話し合おう!」をテーマとして、愛媛大学の田嶋先生による地域住民等が積極的に関与する景観形成に関する説明後、2グループに分かれ、三津浜地区の景観を守るための様々なアイデアについて、参加者の皆様から多くのご意見を頂きました。

【開催概要】

日 時：平成27年6月8日(月) 19:00~21:00
場 所：松山市三津浜公民館 入会講座
参加者：各棟団体(計18名)

勉強会のプログラム

タイムテーブル	プログラム
19:00~19:03 (3分)	・開会のあいさつ ・職員・スタッフ・先生の紹介
19:03~19:08 (5分)	・UDCM(松山アポリアイランド)の説明・紹介
19:08~19:33 (25分)	・「地域住民等が積極的に景観形成に係る取組等」について
19:33~19:43 (10分)	・第2回勉強会の結果概要の報告 ・グループワークの進め方の説明
19:43~20:45 (62分)	■グループワーク 『良好な景観形成に向けた取組を具体化しよう!』 ・第2回で話し合った景観形成のアイデアや取り決めのうち、自分たちでできる取組を話し合おう! ・行政や別の団体にお話し合いすることを話し合おう! ・発表(2組) ・総評
20:45~20:55 (10分)	・今後の予定、開会のあいさつ

勉強会の様子



田嶋先生によるご講演の様子



意見交換の様子(1組)



意見交換の様子(2組)

■松山市都市景観部都市デザイン課
〒790-8571 松山市二番町4丁目7-2 Tel.089(948)6848 Fax.089(934)1807

ご意見を
頂きました!

良好な景観形成に向けて、自分たちで取組めるアイデアに関する意見

優先順位	1班	2班
■1位：クラシックなベンチを設置 ・補助金等があれば容易にできそう ・私有地の場合は合意形成が必要	■1位：各家に一輪挿し ・若い人が集まる場所にする ・花でいっぱいになり、まちがきれいになる	
■1位：空き店舗前を有効に使うて賑わいづくり ■3位：看板建築で建物を統一 ・法原則の壁がある ・商店街の方々の協力が必須 ■3位：和風建築の素材で統一	■2位：海の玄関口の景観整備 ・海浜沿いにある緑地公園の見直しを確保 (安全・安心な場所) ・花壇の手入れ・管理が必要 ■3位：散策ルートのポイントを作る ■4位：橋にイルミネーションを設置 ・7つの橋がまちのイメージとなるように入口にシンボルを設置	

ご意見を
頂きました!

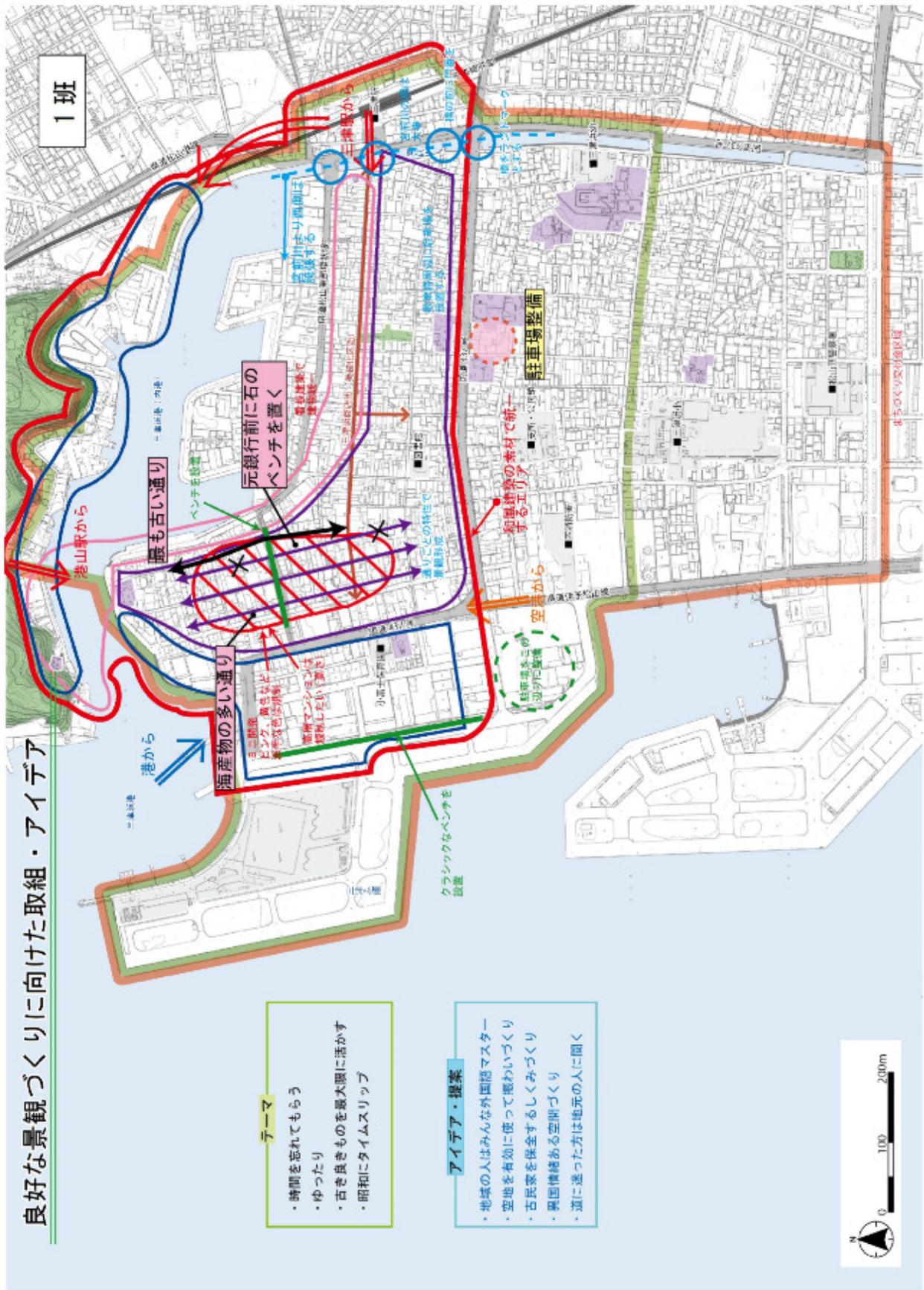
良好な景観形成に向けて、他にお願ひするアイデアに関する意見

優先順位	1班	2班
■1位：散策路周辺に駐車場を設置する	■1位：景観を阻害している高層車の取扱い ■2位：沿道“三津浜”のイメージを保全 ・行政と地域で話し合って計画をつくる ■3位：建物の高さ規制 ■3位：防犯カメラの設置 ・もう少し道を明るくする ■3位：ポートが多いため整理する	
■1位：半防火地域エリアの差別緩和 ・防災に関する住民の自主努力も必要 ・防災と景観の両立が必要(松山市に依頼) ■3位：3本の通りの特性ごとに景観形成	■1位：景観を阻害している高層車の取扱い ■2位：沿道“三津浜”のイメージを保全 ・行政と地域で話し合って計画をつくる ■3位：建物の高さ規制 ■3位：防犯カメラの設置 ・もう少し道を明るくする ■3位：ポートが多いため整理する	

【今後の予定】

第4回景観まちづくり勉強会の開催日程は未定です。開催日程が決まり次第、ご連絡致します。次回勉強会では、今回頂いたご意見をもとに作成した景観まちづくり提言集(仮称)についてご意見を頂く予定です。

良好な景観づくりに向けた取組・アイデア



テーマ

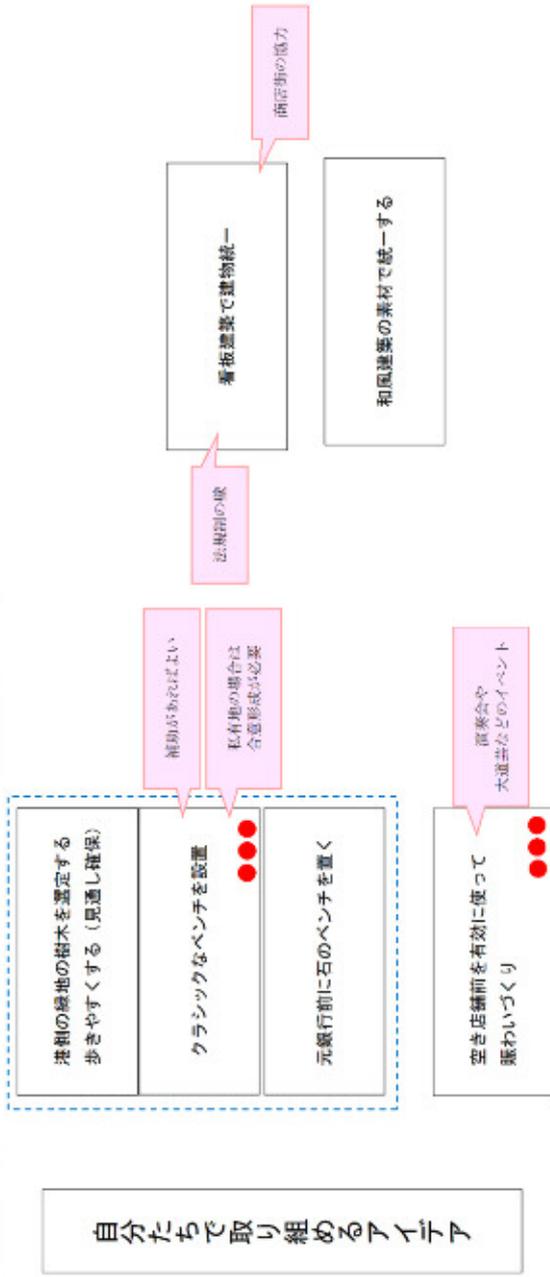
- ・時間を忘れてもらおう
- ・ゆったり
- ・古き良きものを最大限に活かす
- ・昭和にタイムスリップ

アイデア・提案

- ・地域の人はみんな外国語マスター
- ・空地を有効に使って賑わいづくり
- ・古民家を保全するしくみづくり
- ・異国情緒ある空間づくり
- ・道に迷った方は地元の人に関く



■景観形成のアイデア・取り組みの時期を整理しよう！



すぐに取り組める

比較的に容易に取り組める

取り組みのみに時間を要する

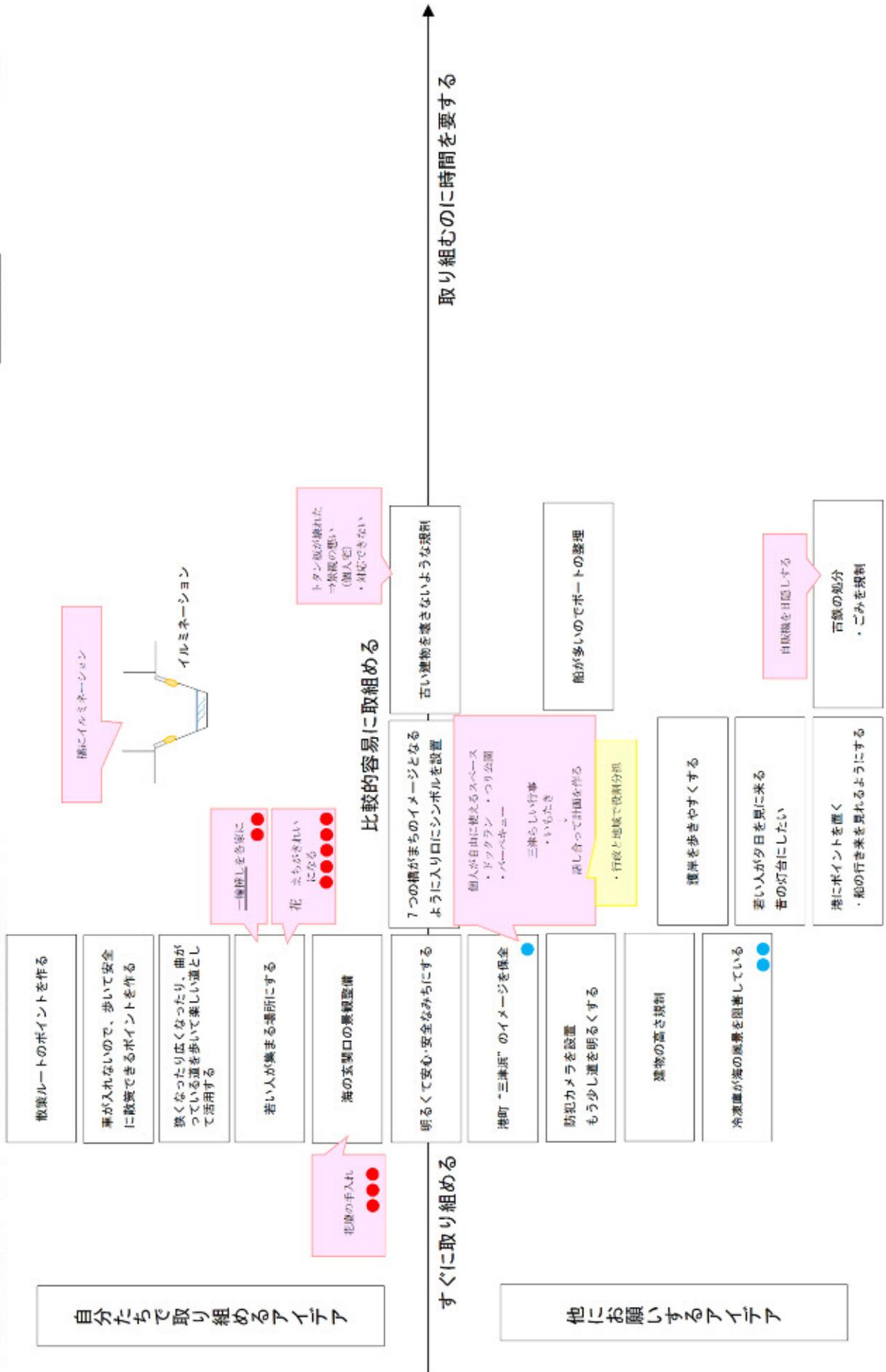
他にお願するアイデア



■景観形成のアイデア・取り組みの時期を整理しよう！

三津浜地区

2班



三津浜地区景観まちづくり 第4回勉強会の便り

平成27年7月30日(木)に、三津浜地区の景観に関する「第4回景観まちづくり勉強会」を開催しました。第4回は、「景観まちづくりアイデア集(仮称)」を完成しよう!!」をテーマとして、皆様からのアイデアをとりまとめた冊子を提示し、その内容について、参加者の皆様から多くのご意見を頂きました。

【開催概要】

日 時：平成27年7月30日(木) 1900～2100
 場 所：松山市三津浜交番 2階大会議室
 参加者：各種団体(計13名)

勉強会のプログラム

タイムテーブル	プログラム
1900～1903 (3分)	・ 開会のあいさつ ・ 職員・スタッフ・先生の紹介
1903～1930 (27分)	・ 第3回勉強会の結果概要の報告 ・ 景観まちづくりアイデア集(仮称)の概要説明
1930～2000 (30分)	■ 全体意見交換①【スクール形式】 【景観まちづくりアイデア集(仮称)を確認しよう!!】 ・ 第3回で話し合った景観まちづくりの具体的なアイデアの内容や場所・時期等について確認し、上げます。
2000～2005 (5分)	■ 全体意見交換②【スクール形式】 【景観まちづくりの支援に向けて最初でできることを話し合おう!!】
2005～2035 (30分)	・ 景観まちづくりの取組みの進め方について ・ 景観まちづくりの次のステップに向けて、各アイデアを実現するために、まずどのようなことから取り掛かっていけばよいか、話し合います。
2035～2040 (10分)	・ 総評
2040～2045 (5分)	・ 松山市景観計画の改正について
2045～2048 (3分)	・ 今後の予定、閉会のあいさつ

勉強会の様子



意見交換の様子



松山市による説明の様子

■松山市都市整備部都市デザイン課
 〒790-8571 松山市二番町4丁目7-2 Tel.089 (948) 6848 Fax.089 (934) 1807



【ご確認いただいた「景観まちづくりアイデア集(仮称)」の冊子】

ご意見を頂きました!

景観まちづくりアイデア集(仮称)に関する意見(概要)

該当項目	主な修正意見等
■景観まちづくりの区域について	<ul style="list-style-type: none"> 景観形成に取り組み区域を決める際の対象者は観光客になるのか 来訪者だけを考えるなら、対象区域は狭くてもよい 対象区域の南側ラインについて、他の計画でもフェニックス通りまで区域内に入れていくことを考えると、入れたほうがよい 表裏があまりないため、E取組の要領を示すように改めてほしい
■具体的な取組みについて	<ul style="list-style-type: none"> 松山市市内で連携を図っていく必要がある 三津浜港周辺のごみや放置自転車等の問題は、早急に保・港湾関係等の関係機関に動いてもらいたい
■景観まちづくりを行っていく上での他の組織との連携・協力事項について	

ご意見を頂きました!

今後の進め方に関するご意見(概要)

主なご意見
<ul style="list-style-type: none"> 話し合ったことを1つずつでも実行することが重要 長期的な視点でも、早く1歩を進め出すことが重要 このアイデア集をもとに、何か1つでも簡単なことからアクションをおこし、小さなエリアでも良いので、景観形成に取り組みモデル地区を先行してつくっていくことが重要 三津浜地区全体などの少し大きな規模で開催する会議と地元市民等で開催する小さな会議の2種類の会議を開催し、大きな会議ではまちづくり全体から見た地域の景観について話し合い、小さな会議では具体的な地域の整備について話し合っていくべきではないか。

【今後の予定】

今回の勉強会にて、予定していましたが勉強会はすべて終了致しました。今後は、今回頂いたご意見をもとに、景観まちづくりアイデア集(仮称)を修正し、まちづくり協議会の方々にご確認頂き、「景観まちづくりアイデア集」として、地区の住民の方々に広く周知していく予定です。今後とも、三津浜地区の景観の保全・向上の取組をお願いします。

■景観まちづくりアイデア集（仮称）を確認しよう！

景観まちづくりの役割について

- 今やっている"まちづくり"にポイントをつけることで、補助してくれるのではない。

具体的な取組みの表現内容について

- 表現があいまいである（～検討します など）
⇒「働きかけます」
⇒「努めます」
結果の表現を、地元や行政が取り組む意志のある表現に修正する。

- ※表現の具体的な例
⇒「働きかけます」
⇒「努めます」
結果の表現を、地元や行政が取り組む意志のある表現に修正する。

A地区及びC地区の港周辺の景観について

まちづくりの取組姿勢

- 景観まちづくりの活動・規制は止まっているわけではない。積極的に行っていることが重要で、その節度、対応を考えたい必要がある。

- C地区（三津浜港）をきれいに整理する

- （具体的内容）
・海岸周辺がごみや放置自転車・車両等で汚く、景観が悪いだけでなく、防犯面も課題。
・また、堤防内に遊歩等が設置されている。

- ⇒早急に行政（市・県・港湾・警察など）に動いてほしい

- C地区（三津浜港）の景観まちづくりについて

- デザイン検討が必要
⇒三津にほしいデザインは？
今後、地区に注目してもらえたりデザインする



公共施設の整備・整備段階での話し合いについて

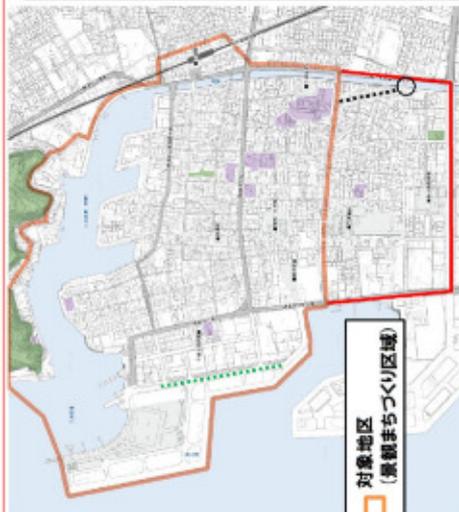
- 三津の道は、昔の海岸線が残っている。道が当時のまま曲がった道が残っているなど、魅力がある。
- 三津浜緑地のリニューアルについて。
緑地から港が見えなく、ラフそうしているため、市の公園園にゆえておいてほしい。
⇒ゆえてありますが、もう一度話をしておきます。（事務局）
また、港周辺の沿道にも話をしておきます。
- 公園整備時にも、住居の活用も検討はしているのか？意見を聞いてもらえる場がほしい。
- このような公園リニューアルを実施する際は、松山市の庁内で連携を回っていく必要がある。

三津浜地区

★今後の進め方について

- 今回の勉強会後、行政は地元を支援する取組み推進してもらいたいと考えしており、地元からは、担当窓口やリーダーを定めて、すぐにも地元に関知していただけるように体制を構築していきたい。
- 話し合ったことを1つずつでも実施することが重要
- 長期的な先を見据えて、早く最初の1歩を踏み出す必要がある
地区住民全員の合意形成は難しいので、まず取り掛かることのできる1つの道りから、広げていくというやり方もある。
- アイデア集は、住民を集めるためのツールに過ぎないため、地区毎でモデルとなる地区を作っていくことが重要。
- 既存の組織があるので、自分たちでできることを考えて実行していく（階層別アクションを組む）
- 地区全体のまちづくりに関することを話し合う大きな会議の場を設け、具体的には地区の管理のことを話し合う場として、小さな会議の場を設ける必要がある。

景観まちづくり区域の範囲に関するご指摘



対象地区（景観まちづくり区域）

具体的なアイデアへの追加内容

- 草薙川のヘドローを除去するなど、きれいにする旨を書き添えてほしい。
（ごみ、河口付近のヘドローなど）
- 草薙川のイルミネーションの類について、行燈などを設置する旨も具体例として書いてほしい。日常的に歩いていてきれいだと感じる空間づくりが必要。
- 参勤交代の道（おなり橋）をもっとPRしていく旨を書き添えてほしい。

その他

- 各調整段階には、どの程度の予算がかかるのか？

- 景観まちづくりを行う際の対象者を誰に定めるのか？
⇒親近感と住民及び方がない（外に向けた景観づくりが内々に割してもよくなることにつながるから）
- 景観まちづくり区域は、将来的なことや他の計画との整合を考える。フェニックス通りまで入れておいた方がいい。観光客向けを対象とするなら、左回りのままでもいい。
- 左回りの高層の区域ラインより、さらに西に広がる範囲には、元町など古い街並みが残っており、まちづくりとして考えるなら、もう少し広くフェニックス通りまで入れてもいいのではないかと。
- フェニックス通りは、本町商業区画が壊れており、港周辺の特性には異なっている。